

第17回ひょうご水土里のふるさとフォーラムの開催

農地や水路等の地域資源を保全する活動の組織間相互の情報共有、地域共同活動の活性化を図るため、「ひょうご水土里のふるさとフォーラム」を開催します。

1. **日時・場所**：令和6年12月23日(月)14:15～16:30・兵庫県公館
2. **テーマ**：『次世代につなぐ組織づくりと人づくり』
3. **主な参加者**：地域ぐるみで農地や水路等の地域資源を保全する活動を行う団体の構成員 ※参加申込は終了しています。
4. **主な内容**：

(1) 「みどり豊かなふるさと大賞」授与

農業・農村の地域資源を守る取組で特に素晴らしい活動をされた団体を表彰※

知事賞：いきいき箸荷（多可町）
 委員長賞：入ヶ池郷ため池協議会（稲美町）
 馬場自治会農地保全活動組織（たつの市）
 浅間区環境推進協議会（養父市）

※受賞団体は県が設置する第三者委員会「豊かなふるさとづくり推進委員会」（委員長：星野敏京都大学名誉教授）が選考

(2) **優良事例発表**「農村景観を守り続けるコミュニティづくり」：いきいき箸荷（多可町）

(3) **基調講演**「次世代につなぐ組織づくりと人づくり」：神戸大学大学院教授 中塚雅也氏

(主 催) 兵庫県、兵庫県多面的機能発揮推進協議会、水土里ネット兵庫

(後 援) JAバンク兵庫、JA共済連兵庫、サンテレビジョン、神戸新聞社、ラジオ関西



農村景観を守り続けるコミュニティづくり
いきいき箸荷（多可町）

(参考) 受賞団体概要

賞名	活動組織名（市町）	活動概要
知事賞	はせがい いきいき箸荷（多可町）	平成12年締結の「 景観むらづくり協定 」により、 景観形成による地域づくり として、農道などの村内に花苗を植栽や、景観に配慮した建物など農村風景を守り続けている。 施設の長寿命化における直営施工、鳥獣害対策、 景観形成活動、農村文化の伝承 等、農村環境向上に幅広く取り組んでいる。  知事賞 農村景観を守り続けるコミュニティづくり いきいき箸荷（多可町）
委員長賞	にゅうがいけごう 入ヶ池郷ため池協議会 （稲美町）	農村の美しい景観を保全するため、自治会や老人会等と協力し、地域の清掃、草刈り作業や稲刈り後の 農地にコスモスを植栽 している。 地区内農地の大半を営農組合に集積し、 町内酪農家から供給される牛糞もみ殻堆肥やヘアリーベッチ緑肥 を活用し、持続可能な農業経営に取り組んでいる。  委員長賞 地域の清掃で町をきれいに 入ヶ池郷ため池協議会（稲美町）
	うまば 馬場自治会農地保全活動 組織（たつの市）	地域の担い手を中心にパイプライン給水のほ場約35haを維持管理し、 小麦・大豆は地元醤油醸造企業と連携 し、販路の安定化を図っている。 休耕田約3haにコスモスを栽培し田園景観形成を展開 しており、関係団体と協力して地元小学生の社会科学習に活用し、阪神間から訪れる人々を魅せている。  委員長賞 田園景観形成の創生 ～コスモスの郷～ 馬場自治会農地保全活動組織（たつの市）
	あさまく 浅間区環境推進協議会 （養父市）	限界集落として「人口減少をどう楽しむか」 を基本精神とし、ふれあい交流会や歩こう会など、子どもから高齢者まで楽しめるイベントを開催している。 コウノトリ育む農法や冬季湛水 を行い、 環境創造型農業 を推進しており、未来の子供たちに安心安全なお米を届けるため、地元からの普及に取り組んでいる。  委員長賞 限界集落になっても負けない！ 安全で安心できる未来づくり 浅間区環境推進協議会（養父市）